

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	37	学校名	仙台市立鹿野小学校	校長名	留守 智信
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル、テーマ「未来の私たちへ ～今の自分にできること～」

2 取組の紹介

(1) 緑化活動

鹿野小学校の環境委員会では、緑化環境の整備を行っています。草取りから、花を植える作業、管理をする作業まで児童が取り組んでいます。季節ごとに花壇を彩る花を変えることで、学校生活の中で四季折々の草花を身近に感じられる環境づくりに努めています。

学校花壇では、学校給食からの生ゴミなどを堆肥化した肥料「杜のめぐみ」を使用し、仙台市のリサイクル事業に取り組んでいます。



(2) 各学年での取り組みから

4年生では、社会科「ごみの処理と利用」の学習において、松森清掃工場・資源化センターへ見学に行きました。清掃工場では、ごみを処理する仕組みや、ごみの再生・再利用の取り組みについて知ることができました。教科書で学んだことを実際に体感したことで、さらにごみの分別に対する理解を深めることができました。



5年生では、野外活動に行って感じた自然の豊かさが、年々少なくなっているということに気づき、環境問題について総合的な学習の時間で考えてきました。自然ふれあい館の職員の方に、泉ヶ岳の環境の変化について教えていただき、現状やその原因について理解を深めました。原因を作っているのは、私たち自身であり、身近にできることがたくさんあるということに気づきました。そこで、実際に家庭で環境問題を解決するためにできることを「チャレンジウィーク」として取り組みました。「思っていたより電気を使わなくても十分過ごせた。」「エアコンを付けっぱなしにしていたことに気付いた。」など取り組んでみて気付いたことがたくさんありました。調べたことや、やってみたこと、全校に呼びかけたいことをCMにまとめました。一度完成したCMを、ゲストティーチャーに聞いてもらい助言をいただいたり、6年生に発表したりしました。この単位では、環境問題について考える良いきっかけとなりました。これからも環境問題を解決するために自分にできることを探しています。

最近日本は全体的に暑くなってきました。

理由は地球温暖化！

なんと、1年で約0.7度も上がります。

その事が気になったため調べたいと思いました。



地球温暖化を防ぐために
自分達ができる事

電気の量の単位

1. 照明をこまめに消す。(節電量66kWh)
2. 冷房の設定温度を適切にする。(28度以上)
3. テレビを見る時間を短くする。(1日1時間短く)
4. 冷蔵庫の中の物を適量にする。

冷蔵庫は、食品を詰め込みすぎると、冷気の流れが妨げられ庫内が均一に冷えなくなり、冷却力も低下し、余分な電気を消費します。

私は、意外なことから始まっていたなーとよく考えたら思います。今回は、一つのことから関連することを広げて色々なひとの方々とあってcmができたと思います。泉ヶ岳に登ってからいろいろなことが始まって自然で澄んでいたと思ったけどいまは、地球温暖化や色々な環境問題あり大変ということが分かって環境について勉強できて良かったなと思いました。これからは、この勉強で学んだ節電や環境問題を色んな人に広げてみたいと思いました。

3 取組の成果 (児童生徒の変容)

教科書で学習した内容を実際に見たり聞いたりしてきたことで、実際にゴミの分別に取り組んでみようという思いが芽生えました。また、身の回りの環境でどんなことが起きているのかについて、体験を通して学びを得たことで、未来の環境を守るために、自分たちの生活に生かしていきたいという思いを持つことができました。また、自分たちだけでなく、もっとたくさんの人に伝わってほしいという思いをもつことができました。今後も、そのような子供たちが環境に対する課題に気付けるような学習の機会を作っていきたいと思います。